東京の合唱（コーラス）（1931）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　コメディ
製作国　日本
色彩　B&W
時間　90分
初公開日 1931/08/15

【解説】
　北村小松の原作を野田高梧が脚色し小津安二郎が監督したサイレント映画。世界的に不景気な時代、仕事を失った父親が家族や知人に支えられながら再起する姿を描く。悲劇的な内容に喜劇的な側面を持たせた、小津らしい作品。
　妻と三人の子を持つしがないサラリーマンの岡島伸二は、長男にねだられ、ボーナスで自転車を買う約束をした。だがボーナス支給日に同僚が解雇されたことに怒り、社長に抗議し小突いたことから、伸二も会社をクビになってしまう。職探しに明け暮れる伸二だったが、世の中は不況でなかなか仕事が見つからない。そんなある日、伸二はかつての恩師である大村先生と再会。先生が定年退職後に始めたカレー屋“カロリー軒”を手伝うことに…。

【クレジット】

監督	小津安二郎	
原案	北村小松	
脚色・潤色	野田高梧	
撮影	茂原英朗	
衣裳	斎藤紅	
編集	茂原英朗	
助監督	清輔影	
	原研吉	
	根岸浜男	
出演	岡田時彦	岡島伸二
	八雲恵美子	妻すが子
	菅原秀雄	その長男
	高峰秀子	長女
	斎藤達雄	大村先生
	飯田蝶子	先生の妻
	坂本武	老社員山田
	谷麗光	社長
	宮島健一	秘書
	山口勇	会社の同僚

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.